

手続補正書

(法第 11 条の規定による補正)

特許庁審査官 殿

1. 国際出願の表示 PCT/JPO3/02411

2. 出 願 人

名 称 住友電気工業株式会社
SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LTD.

あて名 〒541-0041 日本国大阪府大阪市中央区北浜四丁目
5番33号
5-33, Kitahama 4-chome, Chuo-ku, Osaka-shi, Osaka 541-0041,
Japan

国 籍 日本国 JAPAN
住 所 日本国 JAPAN

3. 代 理 人

氏 名 8770 弁理士 稲岡 耕作
INAOKA Kosaku



あて名 〒541-0054 日本国大阪府大阪市中央区南本町4丁目5番20
号 住宅金融公庫・住友生命ビル 12F あい特許事務所内
c/o AI ASSOCIATION OF PATENT AND TRADEMARK
ATTORNEYS, 12F, Jyutakukiyukoko-Sumitomoseimei Bldg.,
5-20, Minamihommachi 4-chome, Chuo-ku, Osaka-shi, Osaka
541-0054, Japan

4. 補正の対象

明細書および請求の範囲

5. 補正の内容

(1) 明細書第6頁第1行の「形状を有する」を「形状を有するとともに、鎖の長さ L と径 D との比 L/D が3以上である」に補正する。

(2) 明細書第6頁第11行の「鎖の太さと長さの比がおよそ10～100程度」を「上記のように鎖の径 D と長さ L との比が3以上、好ましくはおよそ10～100程度」に補正する。

(3) 明細書第9頁第15行の「するのが好ましい。」を「する必要がある。」に補正する。

(4) 明細書第9頁第18行の「得られないおそれがある。」を「得られない。」に補正する。

(5) 明細書第14頁第24行～同頁第26行の「さらに、上述した・・・設定するのが好ましい。」を「上述した鎖の長さの下限を規定する、鎖の長さ L と径 D との比 L/D は3以上である必要がある。」に補正する。

(6) 明細書第14頁第29行の「得られないおそれがある。」を「得られない。」に補正する。

(7) 明細書第24頁第19行～第20行の「鎖の径が・・・であるNi粉末」を「鎖の径 D が $10\mu\text{m}$ 、長さ L が $50\mu\text{m}$ 、比 L/D が5であるNi粉末」に補正する。

(8) 明細書第25頁第4行の「鎖の径が・・・であるNi粉末」を「鎖の径 D が $10\mu\text{m}$ 、長さ L が $50\mu\text{m}$ 、比 L/D が5であるNi粉末」に補正する。

(9) 明細書第25頁第8行の「鎖の径が・・・であるNi粉末」を「鎖の径 D が $10\mu\text{m}$ 、長さ L が $50\mu\text{m}$ 、比 L/D が5であるNi粉末」に補正する。

(10) 明細書第25頁第13行の「鎖の径が・・・であるNi粉末」を「鎖の径 D が 600nm 、長さ L が $50\mu\text{m}$ 、比 L/D が83.3であるNi粉末」に補正する。

(11) 明細書の下記各個所の「常磁性」を「強磁性」に補正する。

第7頁第3行

第 7 頁第 4 行
第 7 頁第 5 行
第 7 頁第 6 行
第 7 頁第 2 4 行の 2 個所
第 7 頁第 2 5 行
第 7 頁第 2 7 行
第 7 頁第 2 8 行
第 7 頁第 2 9 行
第 9 頁第 2 0 行
第 9 頁第 2 1 行の 2 個所
第 9 頁第 2 2 行
第 1 0 頁第 1 0 行
第 1 0 頁第 1 1 行の 2 個所
第 1 0 頁第 1 2 行
第 1 0 頁第 1 8 行
第 1 0 頁第 2 3 行
第 1 1 頁第 1 5 行の 2 個所
第 1 1 頁第 1 6 行の 2 個所
第 1 1 頁第 1 8 行
第 1 1 頁第 2 0 行の 2 個所
第 1 1 頁第 2 1 行
第 1 1 頁第 2 5 行の 2 個所
第 1 1 頁第 2 5 行～同頁第 2 6 行
第 1 2 頁第 5 行の 2 個所
第 1 2 頁第 6 行
第 1 2 頁第 1 7 行の 2 個所
第 1 2 頁第 1 8 行
第 1 2 頁第 2 0 行
第 1 2 頁第 2 1 行

第 1 2 頁第 2 2 行

第 1 3 頁第 4 行

第 1 3 頁第 5 行

第 1 3 頁第 2 6 行

第 1 4 頁第 2 行

第 1 6 頁第 2 0 行

第 1 7 頁第 2 行

(12) 請求の範囲第 2 9 頁第 1 項の「形状を有する」を「形状を有するとともに、鎖の長さ L と径 D との比 L/D が 3 以上である」に補正する。

(13) 請求の範囲第 2 9 頁第 3 項の「・ 常磁性を有する単体・・・金属を含む複合体」を「・ 強磁性を有する単体金属、

- ・ 強磁性を有する 2 種以上の金属の合金、
- ・ 強磁性を有する金属と他の金属との合金、または
- ・ 強磁性を有する金属を含む複合体」に補正する。

(14) 請求の範囲第 2 9 頁第 4 項の「常磁性」を「強磁性」に補正する。

(15) 請求の範囲第 3 0 頁第 1 1 項を削除する。

(16) 請求の範囲第 3 0 頁第 1 2 項の 4 個所の「常磁性」を「強磁性」に補正する。

(17) 請求の範囲第 3 0 頁第 1 5 項の 4 個所の「常磁性」を「強磁性」に補正する。

(18) 請求の範囲第 3 0 頁第 1 6 項の「常磁性」を「強磁性」に補正する。

(19) 請求の範囲第 3 0 頁第 1 7 項の「常磁性」を「強磁性」に補正する。

6. 添付書類の目録

(1) 明細書第 6 頁および第 6 / 1 頁

(2) 明細書第 7 頁

(3) 明細書第 9 頁

(4) 明細書第 1 0 頁

(5) 明細書第 1 1 頁

(6) 明細書第 1 2 頁

- (7) 明細書第 1 3 頁
- (8) 明細書第 1 4 頁
- (9) 明細書第 1 6 頁
- (10) 明細書第 1 7 頁
- (11) 明細書第 2 4 頁
- (12) 明細書第 2 5 頁および第 2 5 / 1 頁
- (13) 請求の範囲第 2 9 頁および第 2 9 / 1 頁
- (14) 請求の範囲第 3 0 頁